

## 「新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業」の個別協議（作業要領）

### 1 個別協議の対象となる障害福祉サービス事業所等

#### （１） 障害福祉サービス事業所等におけるサービス継続支援事業

実施要綱第3条（１）ア①～⑤に該当する障害福祉サービス事業所等であって、以下のアからウのいずれかに該当する施設・事業所

- ア 集団感染が発生（同時期に同施設・事業所で複数の感染者や濃厚接触者が発生）した障害福祉サービス事業所等
- イ アには該当しないが、感染者が複数回発生した障害福祉サービス事業所等
- ウ その他の障害福祉サービス事業所等（ア、イ以外の特別な事情がある場合に限る。）

#### （２） 障害福祉サービス施設・事業所等との協力支援事業

実施要綱第3条（２）ア①又は②に該当する障害福祉サービス事業所等であって、以下のア又はイ若しくはいずれにも該当する障害福祉サービス事業所等

- ア 感染者等が発生した障害福祉サービス事業所等から利用者の受入れをした障害福祉サービス事業所等
- イ 感染者等が発生した障害福祉サービス事業所等への職員の応援派遣をした障害福祉サービス事業所等

### 2 個別協議により認める施設・事業所への助成額の上限

原則として、実施要綱に定める基準単価に2を乗じた額を上限としますが、当該上限額では支障をきたす特別な事情がある場合は、当該上限額を超えて協議を行うことを妨げるものではありません。

※例：助成額の基準単価が100千円の場合、原則として200千円が上限

### 3 協議額の考え方

協議申請額は、「基準単価と障害福祉サービス事業所等への補助額（所要額）との差額」となります。

※例：

基準単価100千円の障害福祉サービス事業所等が150千円を申請する場合、協議額は50千円。

#### 4 提出資料

(1) 様式 1 : 「新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業個別協議書」(Excel 形式)

(2) 様式 2 : 「新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業個別協議書 (個票)」(Word 形式)

(3) 申請内容の根拠となる資料 (申請に該当するもののみ提出してください。)

- ・ 申請する金額の根拠となる領収書など  
※ 該当部分についてマークしてください。
- ・ 感染状況の経緯を確認することのできる記録や資料  
例) ケース記録、感染状況経過資料等
- ・ 濃厚接触者に対応したことが確認できる記録や資料  
例) ケース記録、感染状況経過資料等
- ・ 自費検査実施までの経緯が確認できる記録や資料  
※ 記録や資料の提出を求めているのは、個票に記載いただいている内容について確認するためです。